

品川区教育委員会会議記録

平成 26 年 第 7 回 臨時会

場 所 教育委員室

期 日 平成 26 年 9 月 30 日

開 会 午後 1 時 30 分

閉 会 午後 2 時 42 分

出席委員	委 員 長	鈴木 敏夫
	委員長職務代理者	市川 信之助
	委 員	波多野 美佳
	委 員	菅谷 正美
	教 育 長	中島 豊
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	品川 義輝
	学 務 課 長	野呂瀬 久
	指 導 課 長	渋谷 正宏
	学校支援担当課長	村尾 勝利
	品川図書館長	中元 康子

議事運営 委員報告等	<ul style="list-style-type: none"> 署名委員に波多野委員、菅谷委員を指名。 日程第2 報告事項2「都費教職員の任免等に関する内申について（休職）」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---------------	--

件名	日程第1 協議事項 教育委員会事務事業の点検および評価について
担当課説明等	<ul style="list-style-type: none"> (庶務課長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 (学務課長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 (指導課長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 (学校支援担当課長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 (品川図書館長) <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明
委員質疑要旨	<ul style="list-style-type: none"> (委員C) <ul style="list-style-type: none"> 「校舎等整備」について、山中小学校に学校訪問した際、便所の老朽化が気になった。山中小学校の便所改修計画の順番はどうなっているか。 (委員B) <ul style="list-style-type: none"> 「家庭教育力の向上支援」について、保護者用家庭教育力チェックシートの評判やアンケートの回収率はどうなっているか。 「子ども地域活動支援」について、実施状況はどうなっているか。 (委員E) <ul style="list-style-type: none"> 「市民科・各教科の充実」について、特に市民科は品川区らしさが出ている教科であると思う。また、市民科のみならず、他の教科についても、品川区として小中一貫教育を今後どうしていくのか等、モノの考え方をしっかりと作っていかなければならない。市民科については、学校現場の中で良い授業を行っていく営みが重要であり、そのノウハウを指導案として蓄積していくことが大切であると考えているが、教育委員会事務局としてはどう考えているか。 (委員B) <ul style="list-style-type: none"> 「オリンピック教育推進事業」について、都からいくつかの学校が指定されるということか。 (委員D) <ul style="list-style-type: none"> 「経営者体験（CAPS）」について、具体的にはどのような取り組みを行っているのか。また、企業から講師の派遣等はあるのか。 (委員A) <ul style="list-style-type: none"> 教員が学校経営のマネジメントを学ぶ研修はあるのか。

	<p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の職層研修は用意されているのか。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務事業評価について、最終的に報告書にまとめることになるが、今回はどの程度議論を行えば良いのか。
事務局説明	<p>(庶務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 便所改修については、老朽化した学校を総合的に評価して順次、改修を行っている。 <p>(教育次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 便所改修については、学校の夏季休暇に行う工事であり、今年の夏に山中小学校で便所改修を行っていないということは、今年度は改修計画の対象外である。便所は、1フロアに2箇所から3箇所あり、特に水回りの工事に費用がかかる。山中小学校の校長から便所改修の要望があったようだが、教育委員会事務局は区内の学校全体を把握した上で年次計画を立てている。仮に区の財政当局に予算要求を行っても、改修費用の予算を出してくれるとは限らない。また、大規模な改修工事には補助金が出ることが多いが、便所改修については区の一般財源による工事になる。しかし、学校から教育委員の皆様へ改修の要望があったため、便所改修における年次計画の優先順位を検討してみたいと思う。 <p>(庶務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「家庭教育力の向上支援」については、現在、事業の具体的な内容を学識経験者と調整している段階である。また、アンケートについては来年度に実施する予定である。 ・ 「子ども地域活動支援」については、現在、内部で調整をしており、10月下旬には各学校に町会等行事参加カードを配付して事業を実施したいと考えている。 <p>(教育次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「子ども地域活動支援」については、平成24年度から実施している教育に関する意見交換会の中で、「学校選択制により、子どもが居住地の地域行事になかなか参加してくれない」という地域の意見から予算化した事業である。今回、事業を実施する前に203町会・自治会および13地区委員会の合計216町会等にアンケートを行った。現段階で78%の回収率であり、アンケートの「町会等行事参加カードを学校から小学校1年生全員に配付したいと考えていますが、このような新たな試みはどうですか？」という設問に対し、「良いと思う」が80%、「必要はない」が8%、「よくわからない」が12%であった。また、「参加カードにスタンプやサインが3回たまると町会長・自治会長や地区委員会会長等から記念品がもらえる事業ですが、子どもが地域行事に参加するきっかけになるとお考えですか？」という設問に対し、「なると思う」が70%、「思わない」が11%、「よくわからない」が19%であった。地区委員会に出席し事業の説明をする中で、「中学生には参加カードを配付しないのか」という意見が挙げられた。それを踏まえ、アンケートに「平成31年度には小学1～6年生全員が参加カードを持つことになりませんが、中学生の取扱いについて伺います。中学生の行事の関わり方についてどうお考えですか？」という設問に対し、「ボランティアとしての参加が望ましい」が60%、「自由参加が望ましい」が28%、「小学生同様、参加カードを持ってきた場合に記念品配布が望ましい」が12%であった。教育委員会事務局としては、中学生には地域行事にボランティアとしての参加や企画などで活躍してほしいと考えている。事業の実施については、早ければ10月、遅くとも11月には実施する予定である。 <p>(学校支援担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫教育推進委員会の下部組織に教育課程部会があり、さらに、

	<p>その下部組織に市民科カリキュラム部会を立ち上げて会議を行っている。その中で、市民科に関する指導案を今後どうしていくか検討している。各学校では年に1回地区公開講座を実施しており、また、指導案については指導課で保管しているため、それを集約して教育センターに置く、またはデータ化して誰でも取り出すことができるような仕組みを作っていくことが必要であると考え。同時に、市民科推進教師の育成を図るための研修を設けるなど、各学校に教員を配置した際、市民科を子どもたちにどう教えたらいいのかということも検討していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「オリンピック教育推進事業」は、オリンピックに関するプログラムに参加したい学校から手を挙げてもらって選抜している。指定された学校は、学校別に都から授業を受けることになる。この事業は、都の委託事業であり、体育授業に関わるスポーツアスリートの謝礼や備品などを負担する事業である。平成26年度については、5校が指定されており、授業を受けた学校は教育会等で発表を行い、他校への普及を期待している。なお、本事業は、児童のアスリートへの育成ではなく、体力向上の取り組みとして活性化を図るものである。 <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「経営者体験 (CAPS)」は、子どもたちがグループに分かれ、帽子屋を経営するにあたってのシミュレーションを行い、パソコンを利用して売値や利益などを管理している。また、グループ活動を通じて、子どもたちの意思決定能力を育成している。 <p>(統括指導主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「経営者体験 (CAPS)」は、7年生を対象に行っており、各グループに分かれて、売り上げがどれ位伸びたかなど経済体験を学び、8年生に実施するファイナンス・パークに臨むための体験学習である。指導にあたっては企業からの講師派遣ではなく教員が行っており、体験内容としては、スチューデント・シティとファイナンス・パークの中間の位置づけのキャリア教育である。 <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員が学校経営のマネジメントを学ぶ研修は用意していない。教員の研修については、教科指導に関する研修を用意している。 ・ 教員の職層研修については用意している。 <p>(教育次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、区では平成27年度の予算編成時期であり、予算内容が一定程度まとまり次第、教育委員会で審議をしていただく。その際に、再度、事務事業評価案について提出するので、予算内容と合わせて審議を行い意見をいただきたい。なお、今後、年末から年始にかけて平成27年度予算の査定があり、その経緯を見つつ、仮に評価の内容が変更になる場合には改めて教育委員会に報告する。また、その評価とは別に、委員の皆様のお考えや思いは、教育委員会の意見として報告書に掲載したいと考えている。
委員意見要旨	<p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県や市町村レベルで、教育センター等に様々な指導案が蓄積されている。例えば、岩手県、栃木県、京都府の指導案は非常に使用しやすくデータで取得することができる。品川区については、独自の市民科の指導案を作成し有効活用を図るとともに、区民に評価してもらいたい。
議事結果	了承

件名	日程第2 報告事項1 10月補正予算について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 区議会の審議・議決前の案件であるため、公正かつ適正な意思決定を確保する観点から非公開の会議としたい。
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	非公開の会議とする。

件名	日程第2 報告事項2 都費教職員の任免等に関する内申について（休職）
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第3 その他 平成26年10月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明 ・ 10月の委員会開催について、14日の定例会は前期一般監査報告、28日の定例会は文教委員会と重複しているため、どちらも午後4時開始としたい。
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	10月の教育委員会開催は、10月14日の午後4時、10月28日の午後4時開催とする。